

Multi-Morbidity 時代における 「チームで繋ぐ」心臓リハビリテーション ～多職種で描く、患者さんの「生きる」を支えるヒント集～

認知症やフレイルを併せ持つ多疾患併存（Multi-Morbidity）の心不全患者が増加する中、急性期から生活期までを見据えた包括的かつシームレスな心リハの実践が求められています。その実践には、各スタッフの「専門性向上」と「多職種への相互理解」の両立が不可欠です。本研修会では、医師、看護師、リハビリ職、薬剤師、管理栄養士が日常診療で行っている具体的な工夫や役割を共有し、明日からの実践に生きる連携のあり方を学びます。

2026年 9月5日（土）

- ・ 時間：14:00～16:30 受付：13:30～
- ・ 場所：熊本大学病院 第一会議室
- ・ 定員：先着50名（参加無料）

スケジュール

第1部：14:05～14:55 司会 高村雅直（熊本赤十字病院）

「多疾患併存時代の心リハ：なぜ今、繋ぎが必要か？」

医師：木村優一 先生（阿蘇医療センター）

「生活を見守る視点」

看護師：岩川美子 先生（荒尾市立有明医療センター）

「ポリファーマシーへの挑戦」

薬剤師：嶽本貴裕 先生（済生会みすみ病院）

「食べて動ける体づくり」

栄養士：井上世雅 先生（熊本医療センター）

「『動く』を繋ぐバトンパス」

理学療法士：穴井優一 先生（西日本病院）

第2部：15:15～16:25 司会 松本 恭平（熊本医療センター）
民谷 雄太（済生会みすみ病院）

グループディスカッション

〈主催〉

熊本大学病院 循環器内科 心臓リハビリテーション 寄附講座 松澤 泰志
〒860-8556 熊本市中央区本荘1-1-1 TEL：096-373-5442

〈問い合わせ先〉

熊本県心臓リハビリテーション推進事業 教育企画兼急性期改革班 講座事務局

担当：松本 恭平・民谷 雄太 mail:matsumoto.kyohei.fd@gmail.com

後援：熊本大学病院脳卒中・心臓病等総合支援センター

申し込み方法：QRコード 事前申し込み：8月28日（金）まで

申込はこちら

